

日本文化週間及び邦楽コンサートのご案内

10月25日、26日、27日の3日間、在イラン日本国大使館はテヘラン市文化・芸術機関及びアラスパーラーン文化会館との共催で、同文化センターにおいて日本文化週間及び邦楽コンサートを(三味線・尺八)を開催します。プログラムの詳細は以下ご覧下さい。

日程：10月25日(木)～27日(土)

場所：アラスパーラーン文化センター

Address: Shariati St., North of Seiedkhandan bridge, Jorfa St., Arasbaran Cultural Center. آدرس: شریعتی، بالاتر از پل سیدخندان، خیابان جلفا، فرهنگسرای ارسباران.

TEL: 22872818-20

(注)会場が変更になりましたのでご注意ください

- ・駐車場なし
- ・地図ページ下ご参照
- ・文化週間・コンサート共に無料

10月25日

18:00 開会式

続いて剣道・居合い実演

邦楽コンサート(19:30から21:00まで Chikudo & Friends)

10月26日

イランの児童劇団(世界児童劇団)による日本の演劇(千羽の白い鶴)の上演 10:30～

イラン人の子供への日本紹介プログラム 11:30～14:00

(折り紙・漫画・書道のデモンストレーション・浴衣を着て記念撮影)

邦楽コンサート 19:30～21:00 (Chikudo & Friends)

10月27日

日本文化紹介事業(15:00～18:30 当地在住日本人の方に実演頂く予定です)

(生け花 15:00～、セター演奏 15:30～、手打ちうどん 16:00～、オカリナ演奏 16:30～、茶道 17:00～)

常設展示(25日 18:00～27日 18:00。当地日本人学校生徒による絵画、イラン人芸術家が撮影した日本の写真、日本の伝統工芸品)

Chikudo & Friends

三味線と尺八のグループ。

2011年、大阪での公演で高橋竹童(三味線。写真中央)と川崎貴久(尺八。写真左)は初共演。その後、関西、山陽道方面での高橋竹童の公演に出演するなど、息の合った演奏を披露。高橋竹童が大衆芸能に造詣が深いところから、演奏の合間のトークも大変楽しく好評を得ている。今回のツアーでは、その二人に、将来を期待されている竹童の弟子、津軽三味線奏者の鈴木健太(写真右)が参加。彼らの多彩なアンサンブルをお楽しみ下さい。



メンバー紹介

高橋竹童（三味線、リーダー）

1970年に新潟県で生まれ、父親の影響で9歳より津軽三味線を始める。19歳で津軽三味線の大家、初代高橋竹山に師事、最後の弟子となる。

海外では、国際交流基金の派遣により、2004年にウズベキスタン共和国、カザフスタン共和国、2005年にはヨルダン、レバノン、ボスニアで公演を開催している。

師である竹山譲りの豊かな音楽性を継承すると共に、胡弓や三味線も取り入れた奥行きのある演奏の深い叙情性には定評があり、豪快な音締めと軽妙洒脱な舞台運びでオリジナルなスタイルを創出している。また、大衆演劇や落語等の芸能文化への造詣も深く、そのアーティストとしての活動域はジャンルを超えて一層の広がりを見せており、更なる注目と期待を集めている。

川崎貴久（尺八）

幼少より、父川崎銀豊師より琴古流尺八を学ぶ。第5回尺八新人王決定戦優勝、第8回東京邦楽コンクールにて現代邦楽研究所賞及び日本現代音楽協会賞受賞、第1回国際尺八コンクール入賞等、受賞歴多数。

韓国、台湾、フランス、ロシアなど海外でも活躍する。

古典本曲から三曲合奏、現代曲は勿論のこと、洋楽器とのセッションや様々なジャンルとの共演も積極的に行っている。

鈴木健太（三味線）

1989年に静岡県で生まれ、7歳より津軽三味線を始める。2000年から高橋竹童師に師事。

幼少期より様々な津軽三味線の全国大会に出場し、入賞、優勝等輝かしい成績を収めている。

【地図】

